

第2回富山県道路メンテナンス会議 概要について

富山県道路メンテナンス会議

1. 点検計画の策定について（資料1）

1) 今後5年間の点検計画の策定を要請

- ・メンテナンスサイクルを適切に回すため、優先順位を勘案した5年に1回の近接目視による「今後5年間の点検計画」について、各道路管理者に策定を要請し、年内を目処に道路メンテナンス会議でとりまとめることを確認。

2. 地方公共団体への支援について（資料2）

1) 地域一括発注について

- ・平成27年度以降に地域で一括して発注できないかとの提案があり、今後、地域一括発注の先進事例等を調査し、検討を進める。

2) 跨線橋点検協議窓口の一本化について

- ・鉄道事業者との調整には、時間と労力を要することが多いことから、窓口を一本化して協議を実施中。
- ・平成26年度は、富山県内で19橋の点検を予定。
- ・今後、5年に1回のサイクルで跨線橋の定期点検を実施できるよう、鉄道事業者と協議

3) 橋梁点検講習会について

- ・自治体支援として実施する、橋梁点検に関する知識及び技能の習得を目的として11月中に橋梁点検講習会を予定。

3. 今後のスケジュールについて（資料3）

- ・各道路管理者は、年内を目途に、道路橋、トンネル、シェッド、大型カルバート、門型標識、横断歩道橋の今後5年間の点検計画を策定し、道路メンテナンス会議で取りまとめ、確認する予定。